

各中学校長 様

北海道大谷室蘭高等学校
学校長 竹本 将人

入学試験における危機管理について

入試当日に弾道ミサイル発射に係る全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報伝達があった際の対応についてお知らせ致します。

1 登校時刻以前に弾道ミサイル発射に係る Jアラートによる情報伝達があり、登校を一時見合わせ、全部又は一部の受験生が遅れた場合。また、大雪などの天候事情による交通障害も同様と致します。

(1) 当該会場において、試験時間を繰り下げて実施致します。入試に支障が出る場合は原則保護者からその旨のご連絡をお願い致します。

ア 公共交通機関（路線バス・JR）による遅れが確認された場合は、30分単位で入学試験の繰り下げ実施を致します。

イ 公共交通機関（路線バス・JR）による遅れが確認されない場合は、その状況を伺い受験生の不利にならないように対応致します。

(2) 一部の受験生が遅れた場合は、他の受験生との接触を避け、学科試験問題の内容が漏れることがないように別室の試験会場を準備致します。また、面接試験については、順番を入れ替える配慮等を実施致します。

2 学科試験および面接試験の実施中に弾道ミサイル発射に係る Jアラートによる情報伝達があった場合

(1) 校内放送等により、次の指示となります。

- ・弾道ミサイルの発射に伴う警報が発令されました。
- ・〇時〇分、試験を中断しますので、問題用紙の上に解答用紙を裏返しにして重ねてください。
- ・机の下に隠れて頭を守ってください。

(2) 政府からの情報について、正確な情報の収集に努める。

ア 弾道ミサイルが領域外の海域に落下し、安全が確認された場合。

(ア) 校内放送等により、次のとおり指示をする。

- ・弾道ミサイルの発射に伴う警報が解除されました。
- ・自分の座席に着席してください。試験は、5分後の〇時〇分に再開しますので、指示があるまで待機してください。

イ 弾道ミサイルが近くに落ちたことなどにより、学科・面接試験の実施が不可能となった場合

(ア) 学科・面接試験の延期の決定、実施日時、会場等については、各中学校にご連絡を致しますので、当該受験者への連絡は、中学校からお願い致します。